

元気いっぱい 友だちいっぱい
すくすく学ぼう 夢いっぱい
スマイルで学ぼう

横浜市立美しが丘小学校 平成28年11月30日



美小通信 8

横浜市情報教育ネットワーク(YY ネット)上に本校のホームページがあります。
URL : <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/utsukushigaoka/>

学校長 畠山 真
青葉区美しが丘2丁目29
電話(901)3408

創立記念日

校長 畠山 真

職員玄関前のドウダンツツジが真っ赤に紅葉し今年最後の月師走を迎えます。

今体調を崩している人も多いようで、インフルエンザやノロウイルスも今年の冬はかなり流行しそうだと言われます。うがいと石けんでの手洗いをしっかりと、病気にかからないように健康な体でこの冬を乗り切ってほしいと思います。

11月は様々な行事がありました。12日には、美小フェスタがあり、各学年ごとに生活科、総合的な学習の時間の発表がありました。子どもたちが一生懸命に練習し調べた成果が表れていて、とても充実した発表ができていました。

24・25日には、区個別支援学級の宿泊体験学習がありました。11月に降った雪としては54年ぶりという思いがけない雪が降り、実施が危ぶまれましたが幸い予定通りに実施できました。子どもたちが1~6年生まで親元を離れて宿泊して共に過ごすというのは貴重な経験で、この二日間他校の人たちとふれ合いながら楽しく過ごしていました。

さて、11月22日は本校の48回目の創立記念日でした。その前日に創立記念式を行い、私と権正教諭が話をしました。私は、1968年度に発行された卒業アルバムと翌年の69年度のアルバムを全校児童に見せました。68年度のアルバムは表紙に山内小の校章があり、中を開くと今の美しが丘東小学校の辺りにあったという元石川分校のプレハブの写真が載っています。69年度のアルバムは、今の美小の校章があり、中を開くと今の美小の校舎と校旗と初代校長の松田欽介先生の顔写真が載っています。これらの卒業アルバムは、昨年度、はまっこからキッズに移行する工事に伴い、新校舎の棚にあったアルバムを校長室の棚にすべて移動したものです。過去のアルバムを揃えてみたら、三年度分だけがなく(1975・80・87)残りは校長室にあります。改めて見て、過去の卒業アルバムがこれほど揃っているのはすばらしいと思いました。また、権正教諭からは、校章と校歌の話がありました。校章の「69」には四つの意味があり、一つは「69」は人類が初めて宇宙に行った年、二つ目は校舎が建てられた年、三つ目は丸くなっているのは人の和を表し、四つ目は小学校6年間と中学校9年間を表し、無限に伸びてほしいという希望を表しています。そして、校歌は美小が十年目を迎えた時につくられ、それまでは横浜市歌を歌っていて、地域の方の作詞・作曲でいつでも気軽に明るく歌える歌をつくったということです。

子どもたちは、話を真剣な眼差しで聴いていました。いずれにしても本校の歴史を振り返って見て、様々な変遷を経て今に至っているのだと思います。

美小は誕生から48年目を迎えました。あと2年で50周年を迎えます。本校が誕生して半世紀が過ぎようとしているわけです。

今年2016年もあとわずかで幕を閉じようとしています。美小がさらに新しい年に向かって飛躍していくことを心より願っています。